

青年部 だより



舞鶴商工会議所青年部
会長 神原孝典

新年明けましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中は舞鶴商工会議所青年部の運営に際しまして皆様には格別なるご支援ご協力、そして心からのご理解を賜りました事に、心より厚く御礼を申し上げます。本年もどうぞ変らぬご

厚情を賜りたくここに重ねてお願いを申し上げます。

さて、次代の地域経済の担い手である我々青年部(YEG)は、商工会議所に所属する青年経済人として、資質の向上と相互交流を通じて自らの企業と商の発展を第一に地域経済の発展と豊かな地域社会の構築に力を注ぎ、商工会議所活動の活性化に大きな役割を担ってゆく立場にあります。しかし、予測をはるかに超える急激な経済状況の変化により、例年以上に先の見通しが難しい時代となってきております。ですが、このような時こそYEGには、先頭に立



新年のご挨拶

って地域の為に立ち向かい、地域活性化に向けた取り組みに積極果敢にチャレンジ(挑戦)して行く姿勢が求められているものと考えます。その取り組み(姿勢)が、ひいては我々企業(商)の繁栄発展に繋がるものと強く信じております。またこのような困難な状況を乗り越える時にこそ大切なことは、共に困難に立ち向かう仲間がいるということです。一つの目標に向かい共に歩むことは、その絆をさらに強く強固なものへとしていきます。その中には、学ばべきところ、或いは指摘するところ、ただ色々あるかと思いますが、まずは全てを受け入れるところから始めましょう。そうする事で我々YEGの前進はあるものと思います。

昨年のは世相は新の漢字が選ばれるなか色々な事柄がございましたが、新年の幕開けを機に「新」たな気持ちで皆さんと共に歩み挑んで参りたいと思います。

結びにあたり、舞鶴商工会議所会員企業皆様様の益々の御発展と御多幸を心から祈念申し上げますと共に、本年も変らぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

女性会 だより



舞鶴商工会議所女性会
会長 伴清野

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、ご家族お揃いで、新年をお迎えの事と、お慶び申し上げます。

日頃は女性会の運営に際しましては、格別のご支援、ご協力を賜り有難く厚くお礼申し上げます。

年間の諸事業においては、会員の皆様のご協力を得て、盛況に進める事が出来て、本当に嬉しく、心より感謝を申し上げます。

6月の近畿商工会議所女性会連合会におきましては宝塚観劇をさせて頂き日頃味わえない楽しい時を過ごさせて頂きました。

又、昨年「ちゃったまつり」は、雨で開会が危ぶまれ、開会決行を聞くまで心配しておりましたが、決行判断に会員の皆さんと、大わらわで、模擬店を開店致しました。お陰様で、一昨年並みの収益を上げる事が出来安堵致したところです。清掃活動におきましては、青年部の皆様が、前夜のまつり終了後に、かたづけを始めておられて、翌日の清掃は心嬉しく、短時間で終える事が出来ました。青年部の皆



新春のごあいさつ

様には感謝致しております。

9月には、長野県の全国大会へ参加、エムウェブでの総会、善光寺詣りと楽しんで参りましたが、参加者3,300人の経済効果はいかほど?「舞鶴で開催できれば、いかほどの経済効果があるかしら」と会員の皆様と話しておりました。そこで、早速、大津商工会議所女性会の皆様と交流会を持ち、舞鶴の素晴らしさをアピール致しました。海上自衛隊の皆様のご協力を頂き、護衛艦、ヘリコプター基地、舞鶴総監部での隊員食などを、楽しんで頂きました。赤レンガ博物館をはじめ、とれとれセンター、引き揚げ記念館等、よそにはない物を多く持っている舞鶴を全国にどんどん発信出来たら嬉しい事だと思えます。

商工会議所女性会の存在を少しでも舞鶴の皆様知って頂けるよう、各種行事に積極的に参加出来ればと思っております。

激動の牛年でしたが、今年こそは明るい寅年であることを祈っております。本年も、変わらぬご支援ご鞭撻を賜ります様、よろしく御礼申し上げます。

後になりましたが、各企業のご清栄と皆様のご健勝ご多幸をお祈り申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。